

広報

# あかいけ

7

大きな花を咲かせてねっ



2003 同和問題  
啓発強調月間

●愛情をたっぷりそぞいで人権の  
花「ヒマワリ」を育てている上野  
小3年生のお友だち。みんなもヒ  
マワリも、いまが伸びざかりです。



# 同

和問題や人権に関する話を聞いても

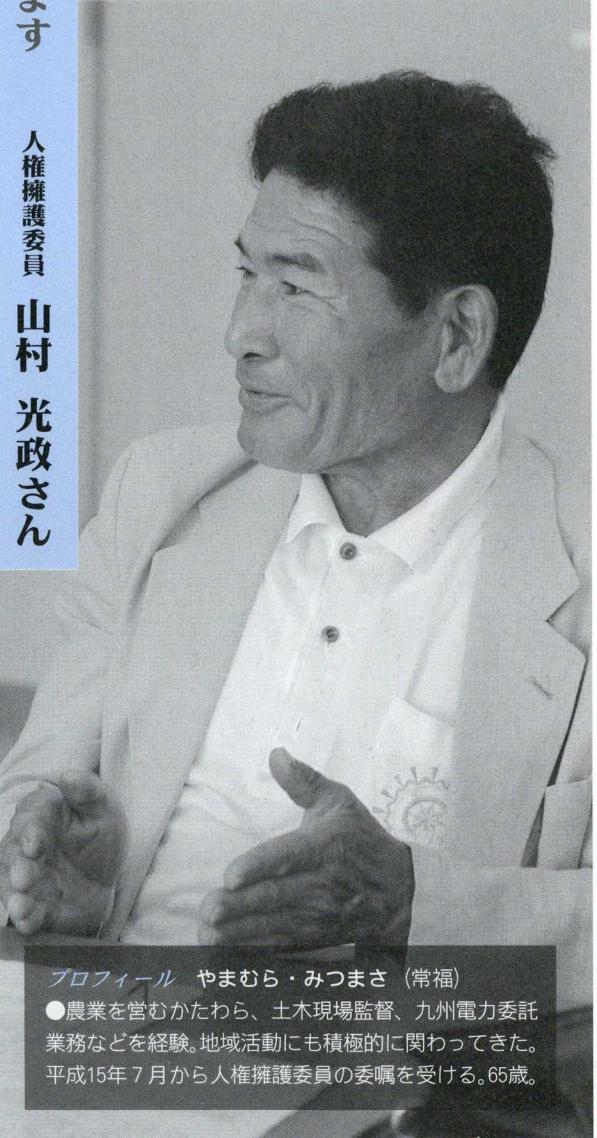
上つ面だけ聞いて

事は、参加者の出足がいまひとつのようですが、「秋祭り」などの行事は、知らないうちのみんなが寄ってきて、準備の段階からワイワイガヤガヤと、いい雰囲気で取り組んでいます。

## 無関心が差別を許しています

人権擁護委員 山村 光政さん

### 5分でもいい、酒の席でもいい、ざつくばらんな人権の話がもてる機会を



地域では様々な行事があり、人が集まる機会が多いものです。みんなが集まると話し合いがもてます。その時に5分でもいいんです。酒を酌み交わしながらでもいい。堅苦しく難しい話じゃなく、身近な人権に関する話題で、日ごろから会話をもつことが大切なではないですか。

昔は車社会ではありませんでしたから、仕事帰りに田んぼのあぜ道で世間話もできました。しかし、現代社会は人と人のふれあいが不足しています。みんな忙しすぎるんですよ。

### 「関わり」から心の痛みや弱さを知つて欲しいんです

ですね。私はやはり、会話や交流、人と関わりをもつことが人権の基本だと思います。いまは「何事にも無関心」自分のこと意外には関わりたくない」そんな人が増えてます。無関心は差別を許している立場にあることをぜひ知つて欲しいと思います。

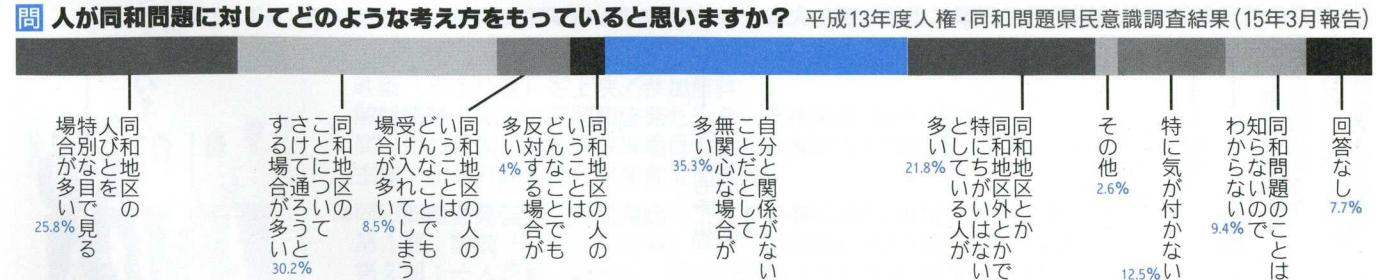
私は、今までの人生経験の

なかで、人の心の痛みや、人間の弱い所をたくさん見てきました。それが分かるから、より深いつながりというか、かわらない状況だと考えられます。

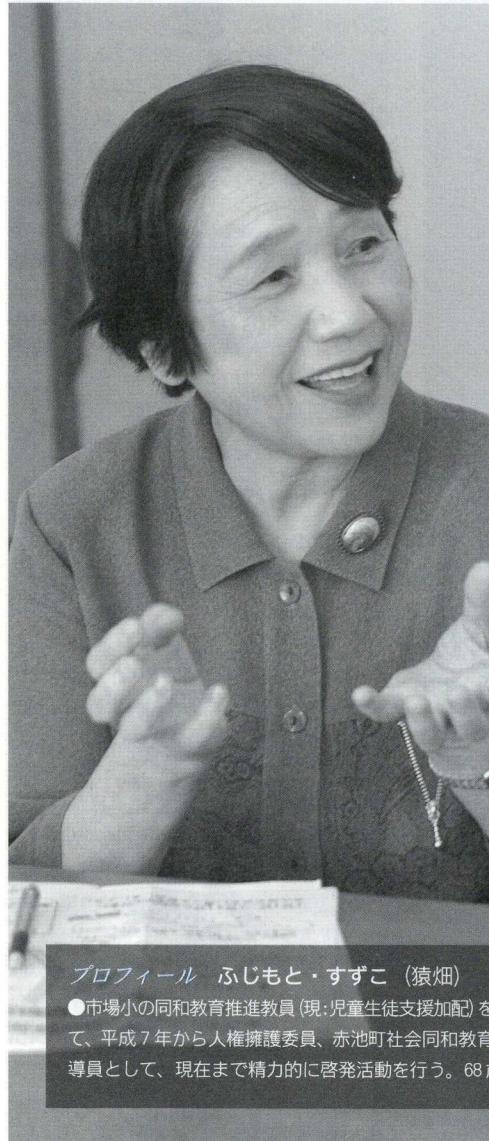
↓6月9日に山村さんが育てた160本のヒマワリの苗を4区老人会のみなさんと人権擁護委員が、上野小学校の道沿いに植えました。



### 同和問題に対して「無関心」だと思う人の割合が最も多い。



和問題や人権に関する話を聞いても上つ面だけ聞いて事は、参加者の出足がいまひとつのようですが、「秋祭り」などの行事は、知らないうちのみんなが寄ってきて、準備の段階からワイワイガヤガヤと、いい雰囲気で取り組んでいます。



町全体の問題を私の課題として 人権擁護委員 藤本 鈴子さん

### 小さなころから子ども達の正しい人権感覚を育てる。 それは、まず家庭から…

「そつとしておけば差別はなくなる、余計なことは教えない方がいい」という考え方もあるようです。しかし、社会には、いまだ様々な偏見が存在し、子どもたちがいつ差別をしたり、されたりするのかわらない状況だと考えられます。

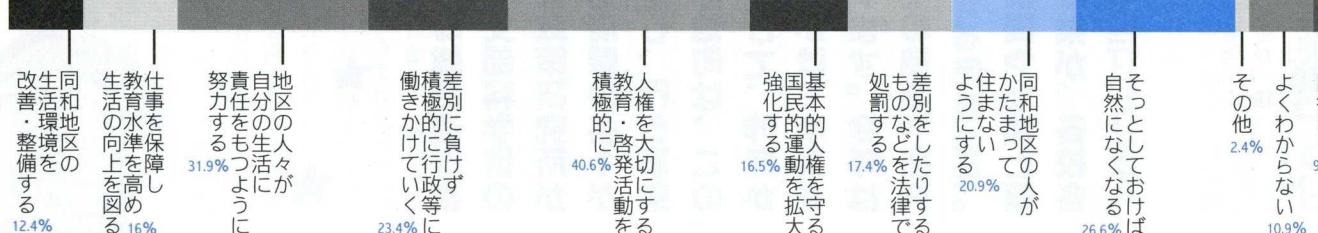
「人権啓発は若年層に行なうことが、より効果的」と言われるよう、できるだけ小さなところから、まず家庭で、そして保育所、学校で、子どもたちの人権感覚が育つようない・させない・許さない人づくりに努めたいと思います。

「植物も人も同じ、会話を通して認め合う心が生まれるんだな」と実感したんです。心かよわせるふれあいを通して、一人ひとりを大切にすること、認め合うことから始める。そういう地道な人権啓発が必要だと思います。

それは「おしつけ」ではなく、自發的に行われるのが理想的です。しかし、町内ではまだ主張的な取り組みがなされていない地域もあるよ

「寝た子を起こすな論」「部落差別分散論」を支持する人が、依然として少なくない。

問 部落差別をなくすためにはどうしたらよいとお考えですか? 平成13年度人権・同和問題県民意識調査結果(15年3月報告)

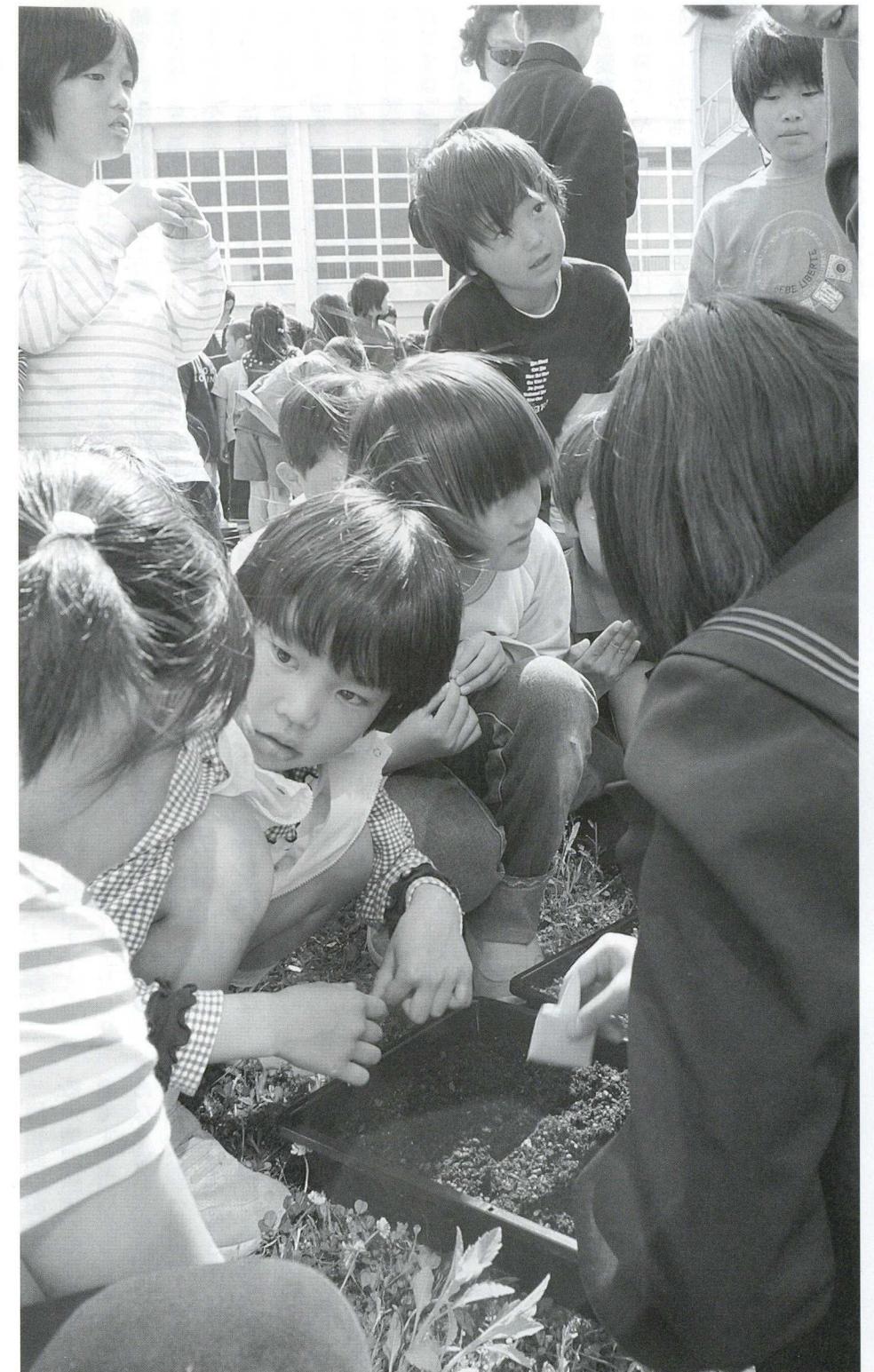


※ 福岡県内の地対財法対象地域外の有権者7000人を対象、回答3486、回収率49.8%

人と人との関わりによる、楽しさのある教育活動を通して

# 心豊かでたくましい赤池つ子を育む

いま町内3校は、全国47都道府県それぞれの、福岡県で唯一の大プロジェクトに取り組んでいます。その目的は？ 取り組みとは？



↑ 例えば…上野・市場両小の3年生と赤池中2年生が一緒に「花いっぱいの町にしよう」というテーマで、マリーゴールドの花を育てています。

**生徒指導総合連携推進事業…文部科学省の国立教育政策研究所が全国都道府県の各1か所を指定し、行う事業です。赤池町は、この指定を受けて、昨年から2か年かけて事業を行っています。今までの協議や研究を行っています。今年は秋に学校間や地域と連携した事業が、各校各学年ごとに行われます。**

はぐく



## 学校が、地域が、子どもも自身が変わる

### 「そのために行うこと」

#### 「変わる」その1 学校

すべての子どもが「地域の子」「赤池の子」。

学校・家庭・地域の連携で育んでいきます。

#### 「不登校をなくすために」

この事業で赤池町三校が中心として取り組んでいるのが、「不登校問題」の解決です。

不登校の原因は一人ひとり違ひ、いくつもの条件が重なっているケースが多い複雑な問題です。不登校になる可能性は、どん

ういふらにあります。「学校に行きたくない…」そう思ふ子どもたちをなくすためには、また、つくるために、すべての子どもを「地域の子」として、学校・家庭・地域が連携して、教育を進めます。

この事業では、心豊かでたくましい赤池の子どもをはぐくむための研究・実践を昨年から二か年にわたり行っています。人との関わりを活かした、楽しげな教育活動を開拓し、継続される事業を目指しています。

日ごろの声かけやあいさつ、地域行事のさらなる充実を働きかけ、地域の自然、文化、人間関係から生まれる教育の活性化を図ります。家庭や地域に対しては、活動が理解されるよう啓発活動を行います。



東京都で実施団体が一堂に会した発表会で赤池町の取り組みを紹介。

↑ パネルに内容を掲示して参加者に説明する柴田先生。

#### 「生徒指導」とは

わたしたちは「生徒指導」という言葉を聞くと、問題行動への対応をイメージしますが、本来の生徒指導は「子どもたち一人ひとりに自己指導能力を育成する」とをねらいとした教育活動を意味しています。

■ 生徒指導とは、一人一人の生徒の個性の伸長を図りながら、同時に社会的な資質や能力・態度を育成し、さらに将来において社会的に質・態度を形成していくための指導・援助であり、個々の生徒の自己指導能力の育成をめざすものである。

■ 自己指導能力には、自己受容、自己理解を基盤として、自ら追求する目標を確立し、その目標の達成のために自発的、自律的に自らの行動を決断し、実行するなどが含まれています。

そして、その能力は生徒が日常生活のそれぞれの場でどのような選択が適切であるか、自分で判断し、実行して、それらについて責任を持つことなどが含まれています。

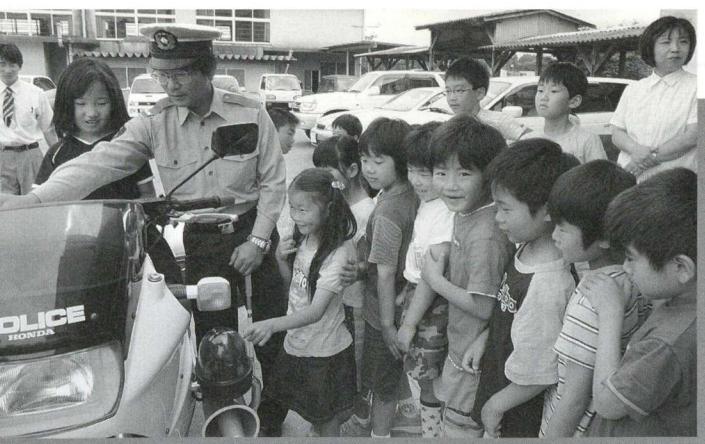
日常の行動を決断し、実行するという経験を広く持つことの積み重ねを通じて育成されます。

文部省生徒指導資料 第二十集より抜粋





6月10日に行われた上野小交通安全教室。「上野小では最後の仕事かも知れない…」副島さんは少しさびしそうに言いました。



副島さん：「現在、県内の治安は、危険な水準にあります。昨年の刑法犯発生件数は、およそ17万件と過去最高、検挙率は16%と低迷しています。コンビニエンストアなども増え、社会が24時間化していることから、犯罪の約6割が夜間に発生しています。しかも、その手口は巧妙で悪質です。これらを反映して、多くの住民から夜間のパトロール強化などの要望が寄

一さて、今回、県内の交番や駐在所が再編されますが、その理由をお聞かせください。

ご家族4人を伴つての異動は去年の夏のことでした。中洲交番から上野駐在所に赴任した副島武彦さん。昼間はパトロールや事件・事故の処理、田川所管内の応援派遣などを行っています。しかし、駐在所の仕事はそれだけにとどまりません。地元住民の相談を受けたり、「近所のもめ事を仲介したり」と「駐在さん」ならではの幅広い対応も行います。ここ1年足らずで、すっかり地域にとけ込んだ副島さん、公務を終えた後は制服から運動着に着替え、子ども達と野球の練習に汗を流します。なんと、驚いたことに、副島さんは少年野球「上野イーグルス」の監督もつとめているのです。週5日、午後5時過ぎから8時まで、試合前は土日も返上して、子どもたちとつき合っています。

せられているのです。小規模な交番では事件事故に追われ、充分なパトロールができませんし、昼間勤務の駐在所は、夜間の事件事故に対応することができません。そこで、人員を駐在から交番へシフトすることで、夜間の交番体制を強化するのです。犯罪が増え続けているいま、治安回復のために交番駐在所の再編は、不可欠だと言えるでしょう。

副島さん：「赤池交番は、現在3人体制ですが、統合により4人体制となります。昼夜の交代制で夜間の取り締まりを強化することができます。パトロールや在所警戒などを行うことができます。また、パトロールカーが配備されますので、110番や事件事故への迅速な対応や街頭犯罪、少年犯罪の抑止検挙にもつながります。」

通報は県警本部が直接受けます。そして即座に、無線などで近くの警官に指示を出します。110番の利点は、電話を受ける者と指示を出す者が同時に対応できることです。電話の応対を聞きながら大型画面で場所を特定し、指示を出します。そして、自動車警邏隊や機動捜査隊など、適切な人員や車両を手配することができます。

**副島さん**：「通報は、直接警察署や交番などではなく、110番にかけることをおすすめします。最近は携帯電話での通報が急増していますが、これも自宅の電話と同じ様に110番を押してください。

副島さん……（笑）110番は通話料がかかりません。無料です。通報はゆっくり落ち着いて、くわしく話してください。場所も〇〇番地ではなく、近くの分かりやすい建物などを教えてください。迅速で適切な指示につながります。また「大したことじゃない」とか「明日の朝にしよう」と考え、通報しなかつたり、通報を遅らせる人がいますが、「これはいけません。たとえ犯人が現場にいなくても、犯行後にすぐパトロールカーが来たり、警官が駆けつけた様子を犯人が見ることで、犯罪の抑止や防犯につながることが多いのです」。



↑今日もさっそくパトロールに向かう、副島巡査部長。上野駐在所は8月で廃止に…

福岡県警の県下全警察署を対象とした「交番・駐在所の再編」にともない、田川警察所管内では、13交番13駐在所が8交番5駐在に再編されます。赤池管内でも、8月から上野駐在所が赤池交番に統合されることになりました。

近年の犯罪の増加で、人員、車両などの効率的な集中運用が不可欠となり、地域に密着していた上野駐在所は、なくなつてしまします。

「上野駐在、長い間おつかれさま。そしてありがとうございました」：特に、上野地区のみなさんは、生活と関わりが深いだけに、残念な思いと感謝の気持ちが交差しているのではないでしょうか。

そんな上野駐在所がなくなつてしまうのですから、なぜいま再編なのか、統合でどのような効果があるのか、わたしたちは知つておかなければなりません。そこで、上野駐在所の副島巡查部長にお話を伺いました。

3月  
かう

上野駐在所が  
赤池交番に  
統合されます



# まちの話題



↑駅前公園もピカピカ。汗を流した後、笑顔も輝く13支所老人クラブのみなさん。

## 自発的に14年、月1回の早朝作業

毎月第1月曜日に行っている13支所老人クラブの清掃活動。赤池駅前公園をピカピカにするこの活動は、14年ほど前から続けられています。「目的は駅前の掃除だけではないんです、お互いの健康確認や交流の意味もあります」と語る同クラブの黒崎正会長は、強制的ではなく、義務感を感じない、自発的な活動を呼びかけています。この日、13人が参加し、通勤通学客が足どりを急ぐなか、朝7時30分から1時間ほどの作業で、10袋のゴミを回収しました。

## セブンイレブン赤池店に銀行ATM ほぼ24時間引き出せます

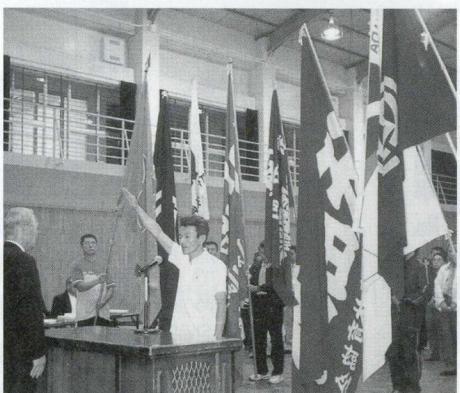
1日に1800人以上が来客するという、大きな駐車場が自慢の「セブンイレブン赤池店」。その店内に銀行ATM（自動現金預け払い機）が6月5日に設置されました。

郵便貯金や福岡銀行をはじめ、みずほ銀行、UFJ銀行、りそな銀行など、6月現在で43のカードが使用できます。

各金融機関ごとに利用時間や手数料は異なりますが、それぞれ大幅に長時間の利用が可能になりました。なお、7月7日から信用金庫の利用が可能になるそうです。



↑タッチパネル式のATMを説明する、店長の吉田栄一さん。



## 西銀金田支店から上野焼を発信

西日本銀行金田支店で、6月から「上野焼作陶展」が行われています。「近くにすばらしい伝統的工芸品があることを知つて欲しい、赤池町役場の指定金融機関として町のPRにもお役に立ちたい」と話す竹村支店長。

9月までの4か月間、上野焼協同組合16窯元の作品を4点づつ、毎月入れ替えて展示しています。訪れた金田町の並川さんは「緑がきれい、作り手のこだわりを感じます」と初めて上野焼を見た感想を語ってくれました。



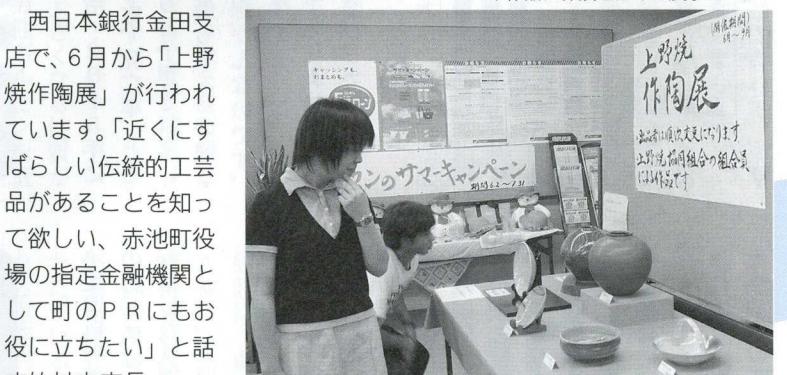
↓作品に保険をかけた展示コーナー

My Town Topics

## 上野焼作陶展

## 主会場は赤池町

田川郡社会体育振興協会（会長水永町長）主催の郡民体育大会が、5月27日に赤池町民会館で開幕しました。8町1村の住民が17種目に技を競います。今年の主会場は赤池町、全大会の終了は7月下旬の予定です。



↑対戦相手の保護者は、その強い手応えから、子どもの成長をひしひしと感じました。

## 赤池中学校運動会 今から初夏の開催に

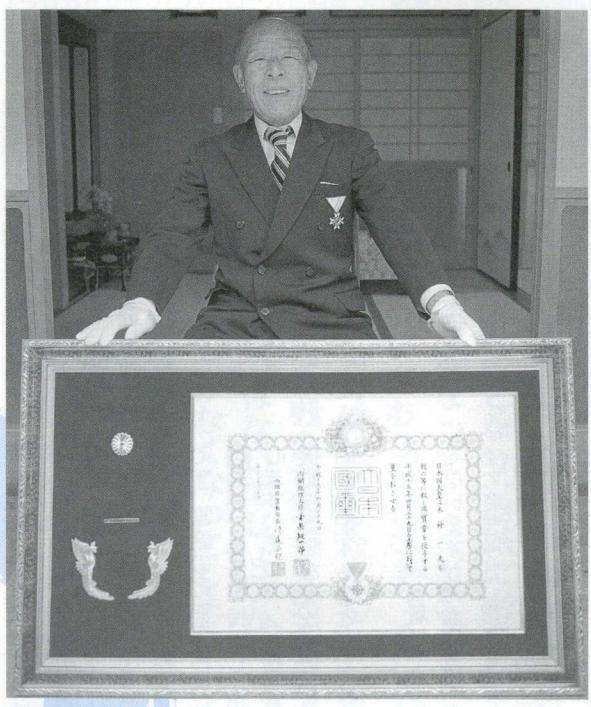
赤池中生徒会のスローガンは「一心同体」。その4文字を掲げた入場門の大段幕に、全生徒327人の意気込みを感じました。

例年秋に行う運動会ですが、今年は6月8日に開催。3年に1度の文化祭を毎年行うことについたため、初夏にずらしました。例年に比べ、保護者の参加も多く、今後はこの時期になるとのことです。リレーやクラス対抗競技もさることながら、16競技中、最も白熱したのが「綱引き」でした。PTA対生徒の戦いは、大人の意地をみせ、からくもPTAが接戦をものにしました。

## 木村一夫さん勲六等瑞宝章を受章

昭和34年から38年間、町民の命と財産を守ることに務めた、元赤池町消防団副団長の木村一夫さん（80歳）が、栄えある勲六等瑞宝章を受章しました。

昭和46年に発生した伏原地区の地滑りをはじめ、数々の火災や水難事故などに貢献した功績が評価されました。「支えてくれた妻のおかげ、身に余る光榮です」と語る木村さん。この度の受章、おめでとうございました。



↑瑞宝章を胸に、晴ればれとした表情の木村一夫さん（77歳）。

→廃油と、か性ソーダ・アロエ液・米ぬかを静かにまぜて乾燥させます。



## 上野小4年生「総合的な学習の時間」 廃油で石けんづくりに挑戦

上野小4年生23人が、5月28日に廃油を原料にした「石けんづくり」に挑戦しました。社会科でゴミについて調べたことがきっかけです。

「500mlの油をキレイにするために、お風呂でいえば、およそ330杯分の水が必要なことを学習しました」と、環境について高い意識の児童たち。保護者など5人の指導により給食センターの廃油から、見事、石けんをつくることに成功しました。翌週、児童たちは、この石けんで上靴を洗いました。とても泡立ちがよく、汚れもキレイに落ちたそうです。

←廃油でつくった  
石けんです

# 肝炎 ウイルス検 診の対象者

検査の経験のある人や、すでに治療中の場合は除きます。

- ①下記の対象年齢で検査を希望する人。受診できるのは今年限りです。
    - 40歳 (S38.4/2～S39.4/1生)
    - 45歳 (S33.4/2～S34.4/1生)
    - 50歳 (S28.4/2～S29.4/1生)
    - 55歳 (S23.4/2～S24.4/1生)
    - 60歳 (S18.4/2～S19.4/1生)
    - 65歳 (S13.4/2～S14.4/1生)
    - 70歳 (S 8.4/2～S 9.4/1生)
  - ②過去に肝機能異常を指摘されたことがある人。
  - ③広範な外科的処置を受けたことがある人、妊娠・分娩時に多量の出血をしたことのある人で定期的に肝機能検査を受けていない人。
  - ④基本健康診査においてALT(GPT)値が要指導と言われた人。

# 結核を早期発見するためには

## ～胸部レントゲン撮影～

「結核は過去の病気」と思っていませんか？平成14年の調査では、福岡県の特徴として30歳～50歳代、70歳以上で新しく登録された患者数が増加しています。抵抗力のない赤ちゃんから、免疫をもった高齢者まで、結核とまったく無縁の世代はありません。早期発見のため、総合健診と同時に「胸部レントゲン撮影」を実施しています。レントゲンのみでも受けられますので、18歳を過ぎたら年に1回チェックしましょう。



胸部レントゲン撮影のみの場合  
受付時間：午前10時～11時  
料金：無料（申し込みは不要）

# 總合健

**希望日時のご予約は早い人順です。お早めにどうぞ！**

**NEW 前立腺がん検診と  
乳房X線撮影（マンモグラフィー）を  
今回新たに追加しました。**

**申し込み  
受付期間 7月14日月~31日木**

P.S.A.検査（血液検査）

- **治療方法は？**
- 「前立腺がん」の主な治療法は3つ。早期発見できれば高い確率で完治します。
- **ホルモン療法**：男性ホルモンに依存して大きくなる性質があるので、男性ホルモンを低めさせ、がんの増殖を抑えます。
- PSA値が異常値になった場合は、泌尿器科専門医のいる2次検診病院や医院を必ず受診してください。2次検診では、PSAの再検査、直腸診等の検査を実施し、がんが疑われる場合には、前立腺に針を刺して組織の一部を採取する「生検」が必要になります。
- 発見が可能となりました。

## 治療方法は?

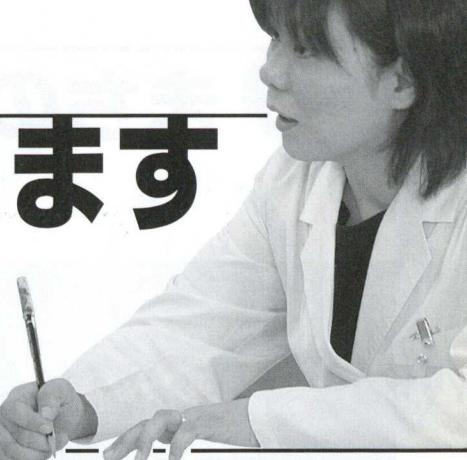
「前立腺がん」の主な治療法は3つ。早期発見できれば高い確率で完治します。

- 縮小させる方法。  
**放射線療法**：前立腺に放射線を照射する局所療法。身体の外から治療を行う「外照射」と、前立腺組織内に放射線源を挿入する「組織内照射」があります。
- 手術療法：前立腺を周囲の組織とともに摘除します。がんの進行度やがんのある場所、年齢によって違いますが、いくつかの方法を組み合わせて選択します。
- 赤池町では、今年度から総合健診に、前立腺がん検診「P.S.A 検査」を新たに追加しました。自覚症状がなくても、1年に1回は検査を受けましょう。
- また、家族に「前立腺がん」のかたがいる場合は、40歳を過ぎたら定期的に検査を受けること

# 受付はじまります

# 「健診」をセルフ・ケア のきっかけづくりに

保健師だより



## 総合健診の日時と会場

**9月12日(金)~15日(月)**

**受付：AM 8時30分～11時  
会場：赤池町民会館**

## 健診料金と対象者

- |  |  |
|--|--|
| ● 基本健康診査   | 1300円 (40歳以上の住民)                                   |
| 項目：胸部レントゲン・歯科健診・尿検査・身体計測・血圧測定・眼底検査・心電図・診察・血液検査～内容（肝機能・腎機能・貧血・血糖・脂質・痛風） |  |
| ● 胃がん検診  | 900円 (40歳以上の住民)                                    |
| ● 大腸がん検診   | 500円 (40歳以上の住民)                                    |
| ● 骨密度検査  | 700円 (40歳以上・定員200人)                                |
| ● 子宮がん検診   | 600円 (30歳以上の女性)                                    |
| ● 乳がん検診<br>マンモグラフィー  | 視触診のみ300円 (30歳以上の女性)<br>乳房X線撮影+視触診 700円 (50歳以上の女性) |
| ● 前立腺がん検診  | 400円 (50歳以上の男性)                                    |
| ● 結核検診   | 無 料 (18歳以上の住民)                                     |
| ● 歯科健診   | 無 料 (30歳以上の住民)                                     |
| ● 肝炎検査   | 500円 (5歳刻みの節目年齢)                                   |
| △生活保護世帯および非課税世帯の人は、基本健診・肝炎検査が無料です。申し込み時にお申し出ください。                      |  |
| △骨密度検査は2～3年に1度受診しましょう。   |  |
| △結核検診と歯科健診はそれだけでも受けられます。   |  |

ご予約は電話1本でOK!  
◆**申し込み先**  
**役場保健課健康づくり係**  
**TEL28-2004/内線143・144**

8月25日～9月5日の間、健康づくり係の窓口で「検査セット」を配布します。その時に健診料金をいただきますので、必ず窓口にお越しください。







**和の風**  
舞台に集う  
芸能発表会

赤池町文化連盟（渡久兵衛会長）主催の「芸能発表会」が、5月25日に中央研修所で開催されました。芸能発表会のコンセプトは「和」、日本的な芸能文化を発表する舞台です。会場に訪れた300人は、日舞・吟詠・三味線・大正琴・歌謡など、毎年レベルアップする38演目を堪能しました。今年の話題は赤池中3年・永田幸生君（石松）の司会進行ぶり。緩急・強弱を強調した艶っぽい口調で、エントリーナンバーを読み上げました。



急激に現代用語が増えた役場の文書、「アカウントナビリティ」「インセンティブ」「ジエンタネット」「ジエンダード」などなど…ざつと思ふがんただけでも10以上。順に「説明責任」「企業内情報システム」「性別・性的役割」という意味です。さらに「DV」「UD」などの略語までもが登場、文書を片手に頭をひねります。DVは「ドメスティックバイオレンス（夫・恋人からの暴力）」UDは「ユニバーサルデザイン（あらゆる人が利用可能なデザイン）」です▼しかし、単に直訳だけではすまされない用語もあります。町が取り組む保健・医療・福祉の町づくり。その拠点となる総合保健施設の建設は「プライマリ・ケア」を中心テーマに掲げています。

「初期治療」という直訳は、この用語の一面にすぎません。それは、健康づくりに必要なすべての要素を地域レベルで統合する手段で、病気を治す治療だけに限定しない総合的な考え方を意味します▼治療より予防、予防より教育（情報提供・健康相談等）を目指した「保健」。大切な診断処置やその後の療養・リハビリの正確な指導を身近に受けられる「医療」。地域に根ざした、親しまれる「福祉」。このような保健・医療・福祉が連携し、一体化した施設づくりに取り組んでいます▼現在、設計段階に入りましたが、事務局もまた、図面を広げ、頭をひねりながら作業を進めています。（長野）

## 旋律

MELODY 急激に現代用語が増えた役場の文書、「アカウントナビリティ」「インセンティブ」「ジエンタネット」「ジエンダード」などなど…ざつと思ふがんただけでも10以上。順に「説明責任」「企業内情報システム」「性別・性的役割」という意味です。さらに「DV」「UD」などの略語までもが登場、文書を片手に頭をひねります。DVは「ドメスティックバイオレンス（夫・恋人からの暴力）」UDは「ユニバーサルデザイン（あらゆる人が利用可能なデザイン）」です▼しかし、単に直訳だけではすまされない用語もあります。町が取り組む保健・医療・福祉の町づくり。その拠点となる総合保健施設の建設は「プライマリ・ケア」を中心テーマに掲げています。